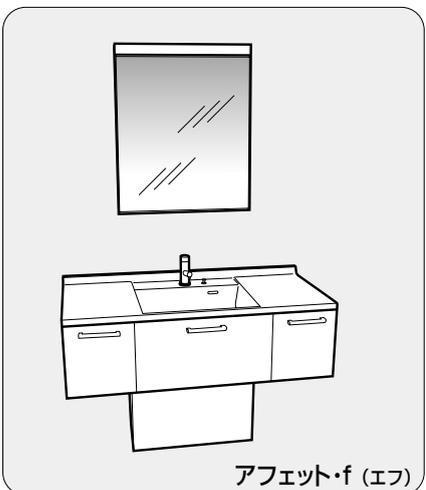


ヤマハ洗面化粧台

アフエット・アフエットセレクトボウルタイプ・アフエット・f(エフ)・エポック・EJ

取扱説明書



- このたびは、ヤマハ「洗面化粧台」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、この商品を正しくお使いいただくために、この「取扱説明書」は、常にお読みいただけるように身近に保管してください。
- ご使用いただいているお客様が変えられる場合は「取扱説明書(保証書付)」を、新しく入居される方又は取次ぎされる方に確実にお渡しください。
- この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。業務用での使用はさけてください。
- 組込まれる機器・水栓には、専用の「取扱説明書」がついています。ご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書及び、製品本体に表示されている事項をお守りください。

「保証書」付 (P44)

保証書は 44 ページにあります。必ずお買上日、ご契約番号、販売店名などの記入内容をご確認の上、お受け取りください。

ヤマハ洗面化粧台

内装仕上部分及び下地部分とも F☆☆☆☆

ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
化粧 PB	F☆☆☆☆
化粧 MDF	F☆☆☆☆
MDF	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

物件 No. 洗面ボウルキャビネットに添付の製番ラベルに記載

製造番号 洗面ボウルキャビネットに添付の製番ラベルに記載

ヤマハリビングテック株式会社

お問合せ先 ☎ 0120-119-555

※ F☆☆☆☆材料を使用していますが、化学物質に過敏な方はアレルギー反応がおきる場合がありますので、あらかじめ医師にご相談ください。

もくじ

各部のなまえと特徴 1

安全のために必ずお守りください

- 警告表示と注意表示について..... 5
- 警告事項..... 5
- 注意事項..... 7

末永くお使いいただくために

- キャビネットやトレーの収納量について...13
- 商品の設置場所についてのお願い.....14
- 水栓金具のご注意.....14
- カウンター・ボウルのご注意.....15
- キャビネットのご注意.....16
- ミラーキャビネットやバニティーキャビネット及び鏡のご注意.....17

ご使用方法

- 水栓金具.....21
- カウンター・ボウル.....21
- キャビネット.....22
- ディバイダー.....24
- 小物ポケット.....24
- ミラーキャビネット・バニティーキャビネット.....24
- 照明スイッチ・コンセントの使い方.....26

お手入れ方法

- お手入れ時のご注意.....27
- 水栓金具.....27
- カウンター・ボウル.....28
- 排水装置.....28
- キャビネット.....29
- ミラーキャビネット・バニティーキャビネットおよび鏡.....30
- 照明カバーの取り外し方と蛍光管の交換方法...31

各部の調整方法

- 取手が緩んできたら.....35
- 扉の調整方法.....35
- 鏡扉がきちんと閉まらない場合の調整方法...38
- 引き出しレールの調整方法.....38

故障かなと思ったら

- 故障確認リスト.....42

修理を依頼されるときは

- 修理の依頼先.....43
- 連絡内容.....43
- お客様へのお願い.....43
- 補修用性能部品の最低保有期間.....43

廃棄処分される場合のお願い

-43

保証・アフターサービス

- 保証書.....44
- お客様相談窓口.....裏表紙

《各部のなまえと特徴》

アフエット セット 例

トレー・収納キャビネット

トレーは取外すことができます。化粧品や洗剤が付いた時はすぐに濡れた布でふきとってください。詳しくは25ページをご覧ください。

タオルボーイキャビネット

タオル・化粧品等を収納してください。

丁香

調整方法は35~37ページをご覧ください。

W(ダブル)ミラー

化粧品の出入れがしやすく、3面鏡としてまた近づく鏡としてご利用下さい。詳しくは24ページをご覧ください。

通気棚

スポンジ、コップ等多少濡れた物も置けます。詳しくは25ページをご覧ください。

カウンター・ボウル

平らなカウンターは化粧品類を置きやすくしています。水がかかった時は早めに拭くとお手入れが楽になります。お手入れ方法は28ページをご覧ください。

引出し

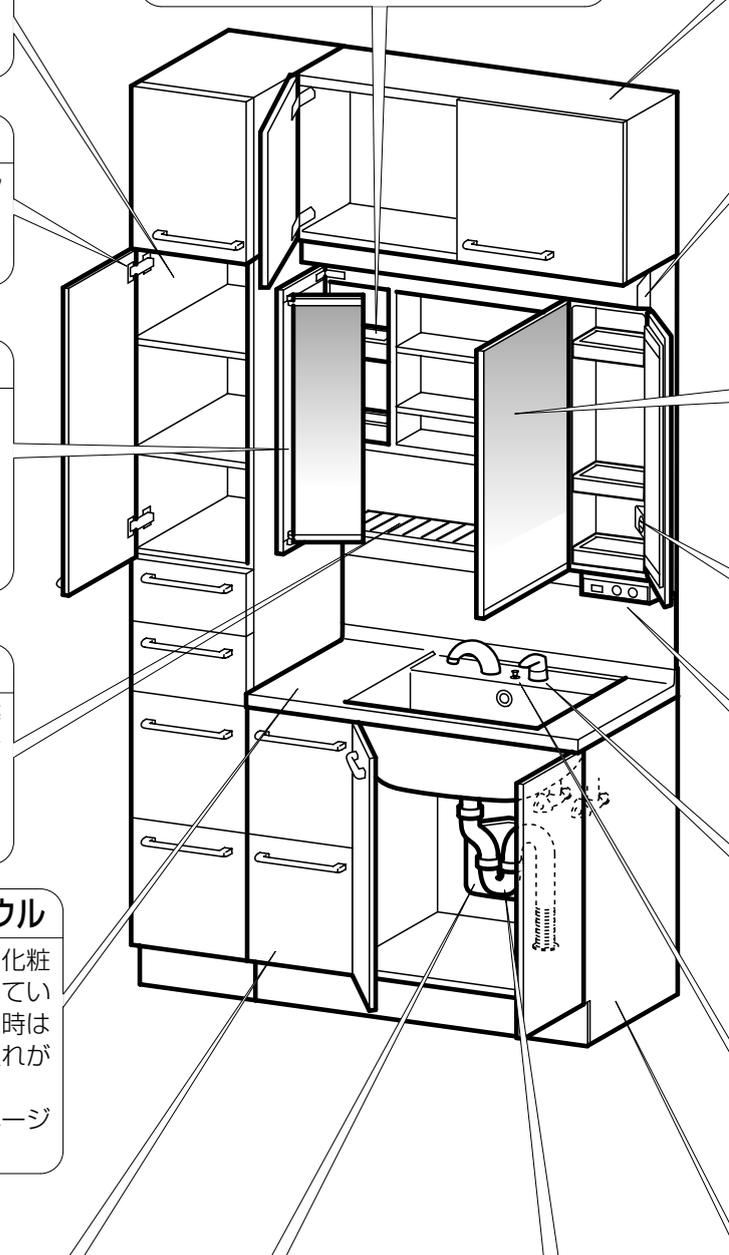
シリーズや位置により仕様が異なります。レールの調整方法は38~41ページをご覧ください。

水受けタンク

シャワー水栓の時はホースをタンクの中に入れてください。また時々ご確認ください。溜っている時は捨ててください。詳しくは7・23・29ページをご覧ください。

排水トラップ

下水からのいやな臭いをストップします。お手入れ方法は28ページをご覧ください。



アフェットセレクトボウルタイプ セット 例

ウォールキャビネット

最大収納重量は20kgです。詳しくは13ページをご覧ください。

照明・照明カバー

周波数を合わせてお使いください。カバーの取外方を含め31ページをご覧ください。

クリアコートミラー

湯気等による曇りの発生を少なくしたタイプです。お手入れ方法は30ページをご覧ください。

ミラー内部コンセント

外部コンセントと合わせ1200Wまでご使用できます。

スイッチ・コンセント

使い方は26ページをご覧ください。

水栓金具

使い方は専用の取扱説明書をご覧ください。

ポップアップ排水栓

ボウルに水を貯める時に使用します。使い方は21ページをご覧ください。

ベースキャビネット

扉タイプや大引出しタイプがあります。収納可能重量は13ページをご覧ください。

クリアコート1面鏡

湯気等による曇りの発生を少なくしたタイプです。お手入れ方法は30ページをご覧ください。

スリム型照明・照明カバー

1面鏡専用のインバータータイプです。周波数切替は不要です。照明カバーの取外し方は33ページをご覧ください。

お化粧品バニティ

両サイドに照明がついたお化粧品に適したバニティキャビネットです。

スイッチ・コンセント

使い方は26ページをご覧ください。

水栓金具

使い方は専用の取扱説明書をご覧ください。

カウンター・ボウル

平らなカウンターは化粧品類を置きやすくしています。水がかかった時は早めに拭くとお手入れが楽になります。お手入れ方法は28ページをご覧ください。

ベースキャビネット

扉タイプや大引出しタイプがあります。収納可能重量は13ページをご覧ください。

引出し

シリーズや位置により仕様が異なります。レールの調整方法は38~41ページをご覧ください。

小物ポケット

メイクやヘア小物を収納できます。取り外しもできます。取り外し方は24ページをご覧ください。

水受けタンク

シャワー水栓の時はホースをタンクの中に入れてください。また時々確認いただき水が溜まっている時は捨ててください。詳しくは7・23・29ページをご覧ください。

W(ダブル)ミラー

化粧品の出入れがしやすく近づく鏡としてご利用ください。詳しくは24ページをご覧ください。

縦型照明

インバータータイプです。周波数切替は不要です。照明カバーの取外し方は34ページをご覧ください。

ニースペースキャビネット

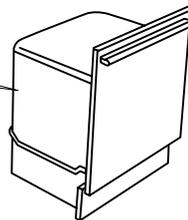
椅子やスツールワゴン(オプション)等を使用できます。また、スツールワゴン(オプション)を収納できます。

排水トラップ

下水からのいやな臭いをストップします。お手入れ方法は28ページをご覧ください。

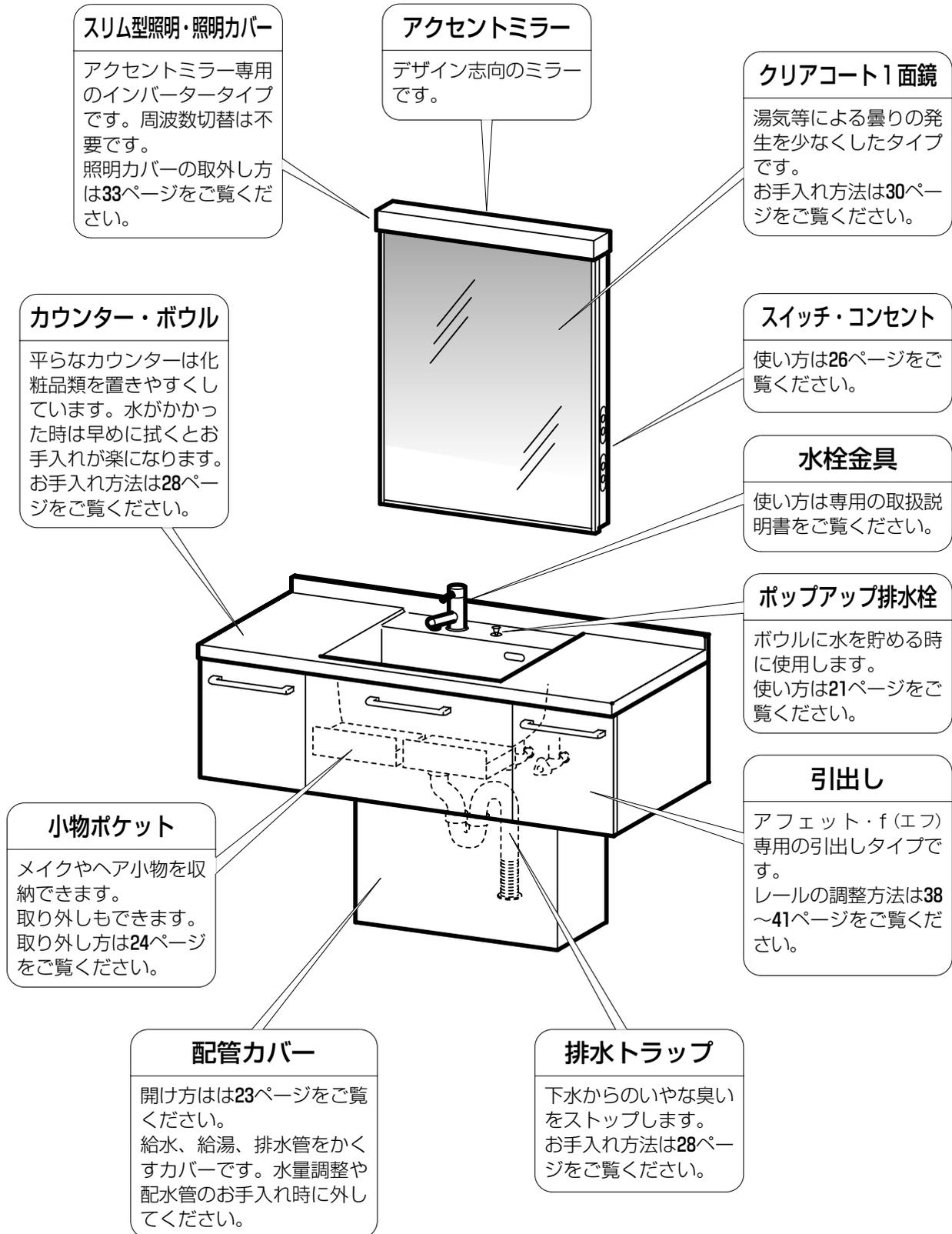
スツールワゴン

キャスター付きスツールワゴン(オプション)はニースペースキャビネットに収納でき、座面の下には収納スペースがあります。



《各部のなまえと特徴》

アフエット・f (エフ)セット例



《各部のなまえと特徴》

エポック・EJセット例(EJの3面鏡プランは外鏡のみの3枚鏡です)

※3面鏡やトールボーイ等はアフエット
セット例1をご覧ください。

くもり止めヒーター付きミラー(EJ)

ヒーターによってミラーの曇りの発生を抑えます。
お取扱方法は25ページをご覧ください。

カウンター・ボウル

左右のカウンター部は水の飛散を少なくする為高くしてあります。水平な形状により化粧品も置きやすくしています。
お手入れ方法は28ページをご覧ください。

小物ポケット

メイクやヘア小物を収納できます。取り外しもできます。取り外し方は24ページをご覧ください。

引出し又は扉

シリーズや位置により仕様が異なります。レールの調整方法は38～41ページをご覧ください。
扉が傾いたときは35～37ページをご覧ください。丁寧な調整をしてください。

クリアコートミラー(エポック)

湯気等による曇りの発生を少なくしたタイプです。
お手入れ方法は30ページをご覧ください。

照明・照明カバー

周波数を合わせてお使いください。
カバーの取外し方法を含め31ページをご覧ください。

トレイ付1面鏡

トレイは外すことができます。化粧品や洗剤が付着した時はただちに濡れた布でふきとってください。そのままですと割れたり、変形します。

ポップアップ排水栓

ボウルに水を貯める時に使用します。
使い方は21ページをご覧ください。

水栓金具

使い方は専用の取扱説明書をご覧ください。

ベースキャビネット

扉タイプや大引出しタイプがあります。収納可能重量は13ページをご覧ください。

水受けタンク

シャワー水栓の時はホースをタンクの中に入れてください。また時々ご確認ください。水が溜まっている時は捨ててください。
詳しくは7・23・29ページをご覧ください。

排水トラップ

下水からのいやな臭いをストップします。
お手入れ方法は28ページをご覧ください。

※これらのセット図はシステム構成の一例を示し、お客様のセットとは必ずしも一致していません。

安全のために必ずお守りください

警告表示と注意表示について

この取扱説明書記載の警告事項 **警告**、**注意** の区別について



取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷を負う可能性がある危険な状態が想定される内容を示します。



取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

その他お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し説明しています。

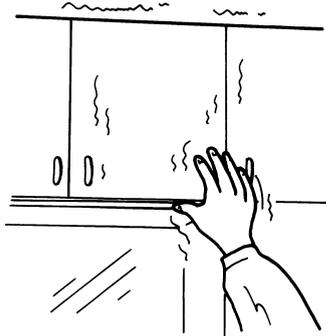
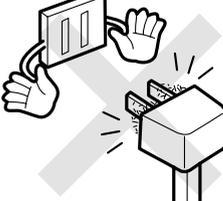
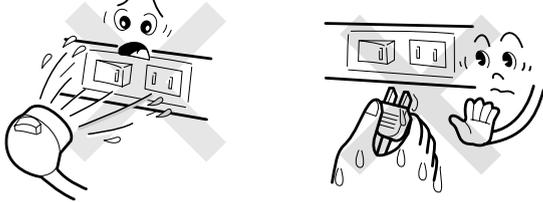


このような図記号は、製品の取扱いに於て、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いに於いて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

※いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

図記号	 警告	
	<p>ウォールキャビネット・ミラーキャビネット・照明ボックス・ミラーパネル・バニティボックスにガタツキがある場合は使用しない。</p> <p>固定が不完全ですと、キャビネット類が落ちたり倒れたりしてけがをするおそれがあります。ガタつきなどの異常がありましたら、ただちに販売店へご連絡ください。</p>	
	<p>電源コードを束ねたまま使わない。</p> <p>電源コードが発熱して火災の原因となります。</p>	
	<p>コンセントの差し込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しない。</p> <p>火災の原因となります。乾いた布でよくふいて、確実に差し込んでください。またときどきコンセントにほこりが付着していないか確認してください。</p>	
	<p>スイッチやコンセント部分に水をかけたり、ぬれた手でさわらない。</p> <p>感電の原因となります。</p>	

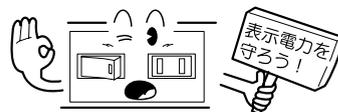
図記号

警告



コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守る。

表示電力（1200W）をこえると火災の原因となります。
3面鏡タイプは、ミラーの内部と外部に2ヶ所のコンセントがありますが、同時使用の場合も1200Wを超えないようにしてください。



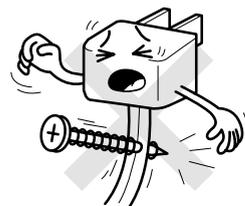
電気器具はご自分で分解したり修理は行わない。

発火および感電の原因となります。



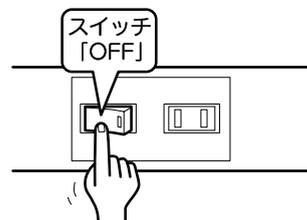
電気コードを傷つけない。

電気コードを傷付けると漏電および火災の原因となります。



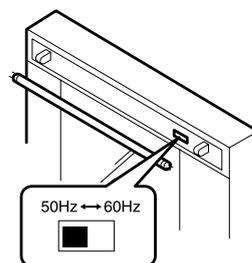
ランプ交換やお手入れの際には、必ずスイッチを切る。

蛍光ランプの交換やランプ取付部のお手入れの際は、必ずスイッチを切ってください。
感電の原因となります。



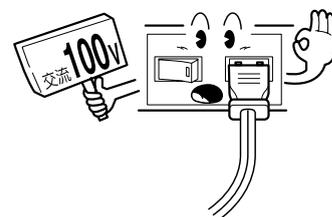
使用地域の周波数に合わせる。

60Hz 用器具を 50Hz 地区で使用したり逆に使用すると火災の原因となります。
※ 1面鏡専用スリム型照明及び 1200mm 巾 3面鏡は、インバータータイプを採用しており、切替スイッチはありません。

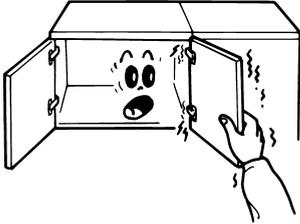
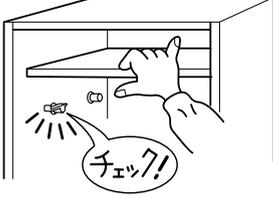
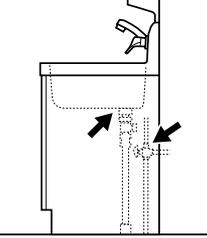
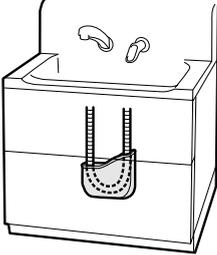


電源は交流 100V を使用する。

交流 100V 以外を使用すると過電流による火災の原因となります。

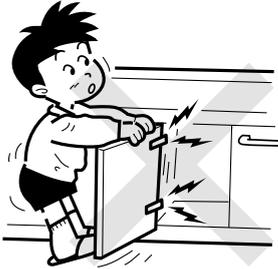


安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>扉が傾いたりガタついている時は、丁番のねじを締め直す。</p> <p>しっかり固定されていないと、扉がはずれけがをするおそれがあります。36ページの《扉の調整方法》に従い、しっかり固定してください。</p>	
	<p>水栓金具は専用の取扱説明書及び製品本体に表示されている事項を守る。</p> <p>正しく安全にご使用いただくために、必ず事前にお読みください。誤った使い方をするとけがや故障の原因となるおそれがあります。</p>	
	<p>自分で洗面化粧台の移設や分解・改造はしない。</p> <p>不完全な取付けや作業ミスでけがをしたり、火災や故障の原因になります。 移設・改造は販売店へご相談ください。</p>	
	<p>キャビネットの可動棚を支える棚受けは、奥まで入れる。</p> <p>棚受けがしっかりはまっていないと、棚板が落下し、けがをすることがあります。 棚板・棚受けがしっかりはまっていない場合は23ページの《可動棚の移動方法》に従い、しっかりと納めてください。</p>	
	<p>水漏れがないか時々確認する。</p> <p>水漏れはキャビネットを破損し、家屋も損傷します。 水栓と水道管との接合部または、排水装置からの水漏れがありましたら、水道の元栓を締め、販売店へご連絡ください。</p>	
	<p>水受タンクにシャワーホースを納めて使用する。</p> <p>水受タンクにシャワーホースが納まっていないとシャワーホースを伝って水がキャビネット内に落ち、キャビネットおよび家屋が損傷するおそれがあります。</p> <p>水受タンクは週に1～2回水が溜まっていないか確認し、水を捨ててください。</p> <p>29ページの お手入れ方法 をご覧ください。</p>	

図記号	⚠ 注意	
	<p>不安定なものや重いものを載せない。 化粧ビンなど不安定なものを載せると、扉を開けたときや地震などの振動で落下し、けがをするおそれがあります。 収納量の重さの限度を超えると、変形や破損する可能性があります。 重さの目安は13ページを参照してください。</p>	
	<p>引出しの上に乗らない。 足をすべらせて落ちたり、引出しがはずれてけがをするおそれがあります。</p>	
	<p>引出しは強く引かない。 引出しがレールよりはずれ落下し、けがをするおそれがあります。 引出しは軽く引くだけで出し入れできます。</p>	
	<p>吐水操作 水栓金具を使用するときは、必ず水を先に出す。 水栓および熱湯でやけどをするおそれがあります。吐水するときは注意して水から徐々にぬるま湯にしてください。</p>	
	<p>止水操作 急激な止水操作をしないでゆっくりと開閉する。 水道水の圧力によるガンという衝撃音がすることがあります。 急激な操作を繰り返すと衝撃の振動により、配管にひびが入り、水漏れすることがあります。</p>	

安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>洗面化粧台のボウル以外へは水をかけない。 鏡・白熱灯・蛍光灯へ水・湯をかけない。 感電・ショートするおそれや鏡が割れてけがをする場合があります。</p>	
	<p>扉や取手にぶら下がらない。 扉がはずれて、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>扉を大きく開き過ぎない。 扉がはずれて、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>ケコミ部分が引出されるタイプの引出しを開閉する時は、立つ位置に注意してゆっくり開ける。 足に引出し下端が当たり、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>引出し上面や扉上部に手を掛けて開閉しない。 指を扉ではさみ、けがをするおそれがあります。 扉や引出しの開閉は「取手」をご使用ください。</p>	 <p style="text-align: center;">取手</p>

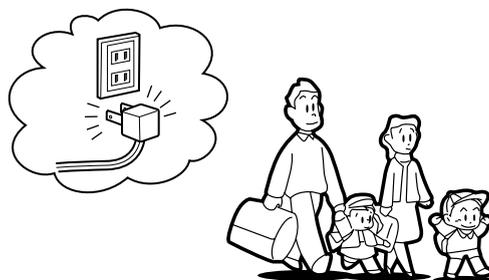
図記号

⚠ 注意



**旅行などで長時間使わないときは必ず電源プラグを抜く。
また直結配線の場合は、必ず元電源を切る。**

万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。



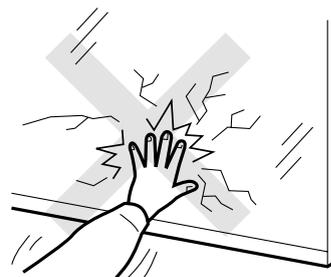
照明カバー・ミラーキャビネットにぶら下がったり、力をかけたりしない。

ミラーキャビネット等が壁より外れて落下し、けがをす
る場合があります。



鏡に無理な力を掛けない。

鏡が破損し、けがの原因となります。

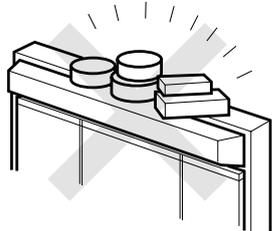
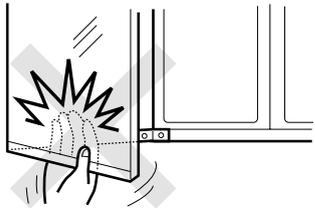


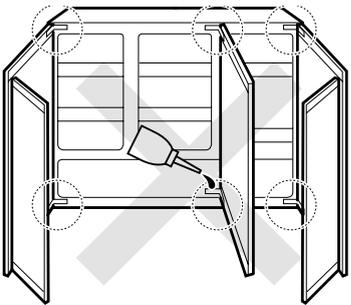
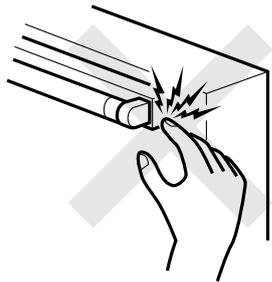
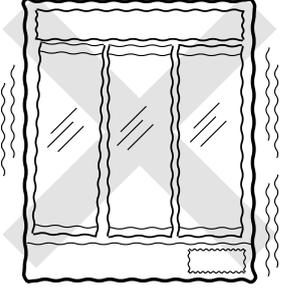
照明カバーは確実に取り付ける。

照明カバーの押し込みが不十分なまま使用されると
照明カバーが落下してけがの原因となります。



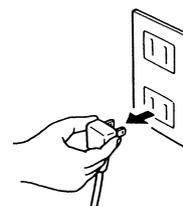
安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>化粧鏡本体（照明カバー）上に物を載せない。</p> <p>物が落下し、けがの原因となります。 また火災の危険があります。</p>	
	<p>鏡を閉める場合は丁番付近に指を入れな い。〈3面鏡・バニティーキャビネット〉</p> <p>丁番に指が挟まり、けがの原因となります。</p>	
	<p>鏡を開けたままの状態で放置しない。 〈3面鏡・バニティーキャビネット〉</p> <p>鏡の縁に当たり、けがの原因となります。</p>	
	<p>鏡扉は静かに開閉する。</p> <p>収納物が落下し、けがの原因となります。</p>	

図記号	⚠ 注意	
⊘	<p>丁番には、注油しない。 〈3面鏡・バニティーキャビネット〉 油（溶剤）が樹脂に付着すると、本体、鏡止め具が割れて、鏡が落下するおそれがあります。</p>	
⊘	<p>蛍光灯本体の鋼板端部には手を触れない。 けがの原因となります。</p>	
⊘	<p>取っ手や丁番にがたつきがある場合、そのまま使用しない。 鏡の落下、破損、けがの原因となります。 販売店にご相談ください。</p>	

未永くお使いいただくために

■洗面化粧台より発煙したりこげたような臭いがしたら
電源プラグを抜きお客様相談窓口（裏表紙）へご連絡ください。



キャビネットやトレーの収納量について

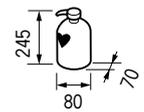
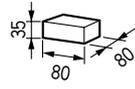
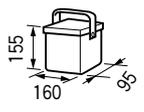
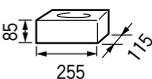
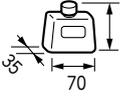
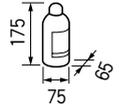
各キャビネットの棚は、収納量の限度を超えると、落下してけがをしたり、変形や破損します。
下表の重さの限度をご参照ください。

部 品 名	最大荷重 (kg)	収 納 物 例		
		シャンプーボトル700ml入	粉石ケン1.5kg入	
ベース キャビネット および ツールボーイ キャビネット	底板引出し 間口 60cm用、75cm用、120cm用、165cm用	20	—	12個分
	棚板 間口 15cm用、30cm用、45cm用	15	—	9個分
	引出し 間口 30cm用、45cm用	10	—	6個分
	スライド網カゴ 間口 30cm用、45cm用	3	—	1個分
	スライド網カゴ 間口 15cm用（2段合せて）	6	7個分	
	ドアポケット	3	3個分	
	小物ポケット	1	—	—
ウォールキャビネット	底板	20	—	12個分
ミラーキャビネット	収納用トレイ	1	—	—
	通気棚	2	—	—

■収納物重量の目安

下図にないものは重量を確認して収納してください。

石ケン類や化粧品類の重さ（参考値）

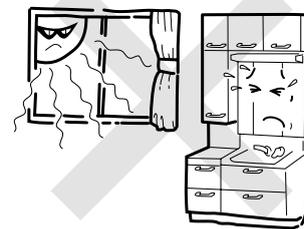
種 類	1個の重さ	種 類	1個の重さ
シャンプーボトル 700ml入 	0.78kg	固形石ケン (紙ケース入) 	0.1kg
粉石ケン 1.5kg入 	1.6kg	クリーム入れ 	0.17kg
ティッシュボックス 	0.27kg	ガラス容器 120ml入 	0.3kg
灰皿 (ガラス製) 	0.75kg	プラスチック容器 350ml入 	0.38kg

商品の設置場所についてのお願い

直射日光があたらないように工夫してください。

変色・変形の原因になります。

カーテン・ブラインドなどで日光を遮ってください。



ストーブやコンロを近づけないでください。

変形や変色したりします。



水栓金具のご注意

シャワー操作

水栓金具に水をかけないでください。もしかけてしまったときはベースキャビネット内に水もれがないか確認してください。

(シャワータイプの場合)

ホースを伝わって、水受タンクにたまりますが、放置すると水受けタンクの水があふれキャビネットが破損します。



シャワーホースを急激に、無理に引っ張らないでください。

戻らなくなったり、破損したりします。

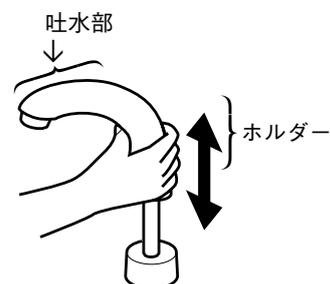


リフトアップ操作

リフトアップする水栓金具をご使用の場合にシャワーホルダーを上下するときは吐水部を持たないで、ホルダーを持つようにしてください。

無理な力が加わり破損することがあります。

図のようにホルダーを持って上下させてください。

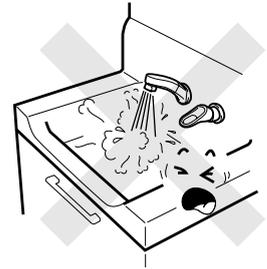


未永くお使いいただくために

カウンター・ボウルのご注意

ボウルに急に熱湯をそそがないでください。

冷たいボウルに急に熱湯を注ぐと割れることがあります。ぬるま湯を注ぐか、水を少しためてからにしてください。



重いものや、固いものを落とさないでください。

カウンター・ボウルにキズがついたり、漏水の原因となります。

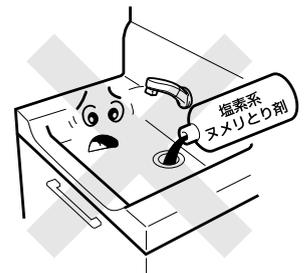


金属部分に塩素系のぬめりとり剤は使用しないでください。

錆が発生したり、変色したりします。

※石けん置きを置いた場合時々石けん置きの下を掃除してください。

そのままですと変色する事があります。



毛染液やパーマ液・香水・マニキュア除光液及化粧品をこぼしたり、付着させた時は水洗い又は中性洗剤でただちに洗い流してください。

表面が侵されたり、変色することがあります。



火のついたタバコを置かないでください。

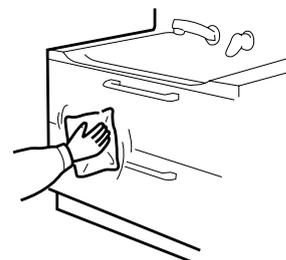
こげあとがついたり、変色します。



キャビネットのご注意

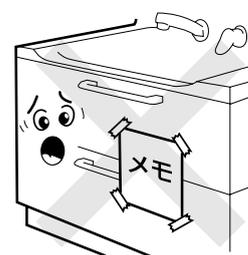
キャビネットや扉が水でぬれた場合はただちに乾いた布等でふき取ってください。

キャビネットや扉が水ぶくれするおそれがあります。



扉や化粧板の表面に、テープやシール等は貼らないでください。

粘着剤により、表面の化粧が侵されたり、はがれたりする場合があります。



扉や化粧板に水や油、毛染め液、整髪剤、香水等の化粧品がかかった場合は、直ちにふき取ってください。

水や油、毛染め液、整髪剤、香水がかかると変色・変質や変形する場合があります。

付着した場合は、29ページのお手入れ方法に従い、ただちにふき取ってください。

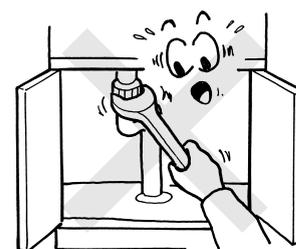


排水装置は分解しないでください。

- ・水漏れを起こす原因となります
- ・水漏れを起した場合の修理のご用命は、お客様ご相談窓口（裏表紙）へ連絡してください。
- 水道業者様などへ修理を依頼された際は業者に下記点をお伝えください。

修理業者様へ

排水装置を分解した場合は必ず、接合部（パッキン含む）のぬめり、汚れ等を布等で取り除いた後、三角パッキンの向きや欠品がないように注意して工具を使用しないで手で締めつけて取り付けてください。欠品、ぬめり、汚れ等により排水装置より水漏れしたり、工具による締めすぎでプラスチックが割れる場合があります。



未永くお使いいただくために

収納時は排水装置に触れないでください。

キャビネット内に収納物を出し入れするときは、排水装置に触れないようにしてください。排水装置のナットがゆるんで、水漏れをおこします。



収納物はぬれたまま入れないようにしてください。

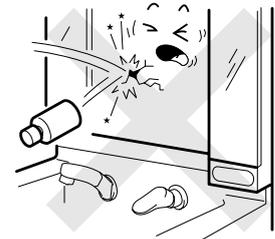
水がたれてキャビネットの表面が侵されたり、カビが生じたりする場合があります。



ミラーキャビネットやバニティーキャビネット及び鏡のご注意

鏡に硬い物をぶつけないでください。

鏡の破損の原因となります。



鏡の角に硬いものを当てないでください。

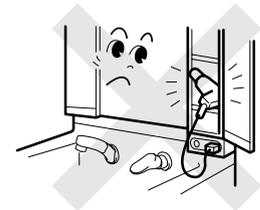
陶器や金属などによって、鏡が割れます。



ご使用時

ドライヤーをコンセントに差したまま収納しないでください。

発熱し、破損・変色の原因になります。



クレンジング剤・香水・マニキュア除光液などの化粧品をこぼしたら、素早くふき取って水ふきしてください。

表面が侵されたり、変形、変色、割れをおこすことがあります。



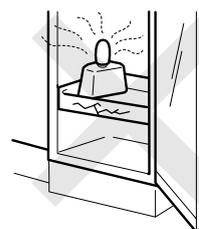
樹脂部を傷付ける洗剤および溶剤類は絶対に使用しないでください。

漏水や変色・破損の原因となります。



素焼きコロンなどを放置しないでください。

容器から飛散した芳香剤でトレーにヒビが入ったり、溶けて穴があいたりすることがあります。



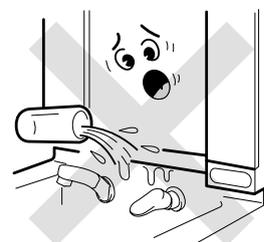
ヘアドライヤーの熱風を直接当てないでください。

変形・変色の原因となります。



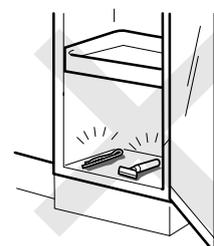
化粧台と化粧鏡の接続部に水をかけないでください。

漏水の原因となります。



ヘアピン、かみそりの刃などを放置しないでください。

さびが発生し取れなくなる場合があります。



左右または片端にある袖鏡の動く範囲にタオルかけなどの物を取り付けしないでください。

〈3面鏡・バニティーキャビネット〉

鏡の破損及び開かない原因となります。



未永くお使いいただくために

鏡に冷水や熱湯をかけないでください。

漏電・鏡の破損の原因となります。



破損した場合はそのまま使用しないでください。

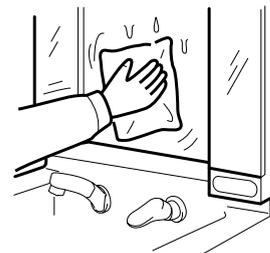
鏡の端に小さいカケが生じた場合そのまま使用しないでください。

衝撃や温度の急変などでワレが全体に広がるおそれがあります。



使用后、鏡面に水滴が付着した場合はふき取ってください。

鏡の腐食の原因となります。



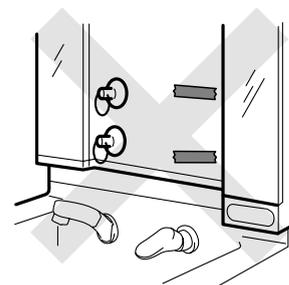
鏡面に化粧品や洗剤がついた場合はただちにふき取ってください。

特にクリアコートミラーは髪染め品や、ヘアークリーム等の化粧品に侵されやすいので、ただちにふき取り、ガラス用洗剤をふきつけ、やわらかい布で軽くふき取ってください。



クリアコートミラーには吸盤・テープ類を貼らないでください。

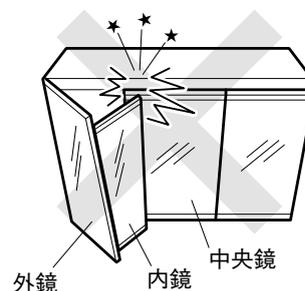
くもり止め効果がなくなります。



W(ダブル)ミラーを閉める場合は、内鏡が完全に閉まっていることを確認してから閉めてください。

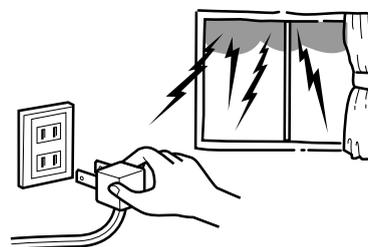
〈3面鏡・バニティーキャビネット〉

内鏡が中央鏡に当たり鏡や丁番の破損の原因となります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。

破損の原因となります。



クリアーコートミラーの表面には曇りにくくするために特殊なコーティング加工をしています。

【お取り扱いについて】

- ミラー表面を強くこすったり、硬いものを当てたりしないでください。
- ミラー表面にテープや吸盤等を貼らないでください。
上記の事を行うとコーティングが剥がれる事があります。

【お手入れについて】

- 日常のお手入れは、軽く水拭きしてください。汚れのひどい場合は、ガラス用洗剤を吹付け柔らかい布で軽く拭いてください。
研磨剤入りの洗剤やたわし、硬い布などを使用しますとキズがつく事があります。
- 毛染め液や化粧品、練り歯磨き、シャンプー等がついた場合は速やかに拭きとってください。
放置すると変色したり、コーティングが剥がれる事があります。

ご使用方法

水栓金具

■止水栓を開き水栓のレバーを操作してください。

水・湯が正常に出ることを確認してください。
水の勢いが強い場合は止水栓で調整してください。

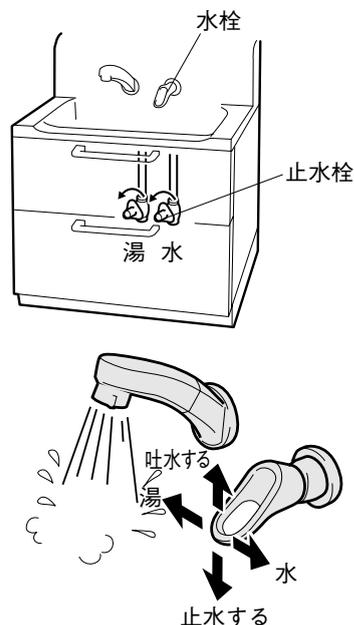
お願い

凍結が予想される際は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行なってください。(寒冷地型)
詳しくは水栓に付属している取扱説明書に従ってください。

お願い

急激な操作をすると水圧による衝撃音がしますのでゆっくりと開閉してください。

詳細は水栓専用の取扱説明書を御覧ください。



カウンター・ボウル

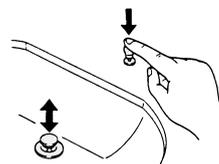
排水栓の開閉

1. アフェット・アフェット・f (エフ) の場合

プッシュワンウェイ方式とは押すだけの操作の繰り返しで排水栓の開閉ができる方式です。

排水栓開閉ボタンを押すと排水栓が上がります。更にもう一度押すと排水栓がさがり止水します。

プッシュワンウェイ方式



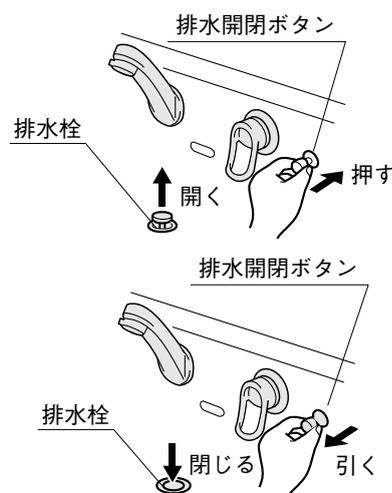
2. エボック・EJの場合

排水栓を開く

排水栓開閉ボタンを押します。

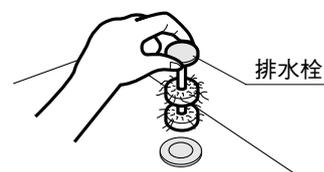
排水栓を閉じる

排水栓開閉ボタンを引きます。



排水口にはヘアーキャッチャーがついています。毛髪などをキャッチして、排水管のつまりを防止します。また、ヘアーキャッチャーは排水栓を引き上げると取り出しができますので、簡単に掃除をすることができます。

28ページのお手入れ方法を見てください



キャビネット

1. 引出しの外し方、入れ方

※引出し破損防止のため、引出しを外す場合は収納物をすべて出してから行ってください。

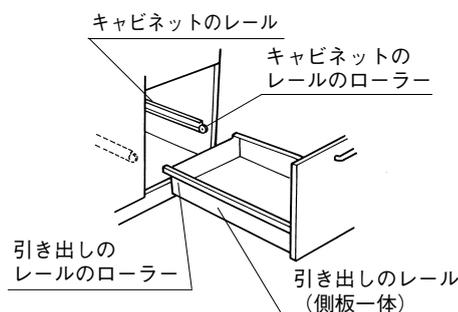
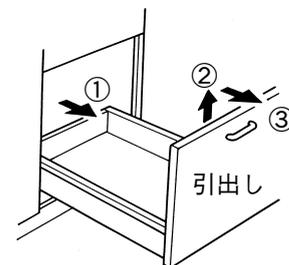
上部レール引出しの場合

■引出しのはずしかた

- ①引出しを止まる所まで引き出してください。
- ②引出しの手前を両手で上に引き上げてください。
(引出しのストッパーがはずれます。)
- ③引出しをそのまま両手で手前に引き抜きますと、引出しはずれます。

■引出しの納め方

- ①キャビネットのレールのローラーに、引出しレールのローラーを乗せて、奥に入れます。
- ②そのままさらにキャビネットの奥に引出しを差し込みます。



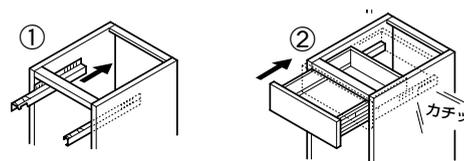
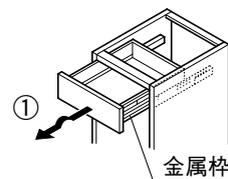
下部レールの金属枠引出しの場合

■引出しのはずし方

- ①引出しをストップするところまで引出し、少し持ち上げ（パチッと音がしてロックが外れます。）引き出してください。

■引出しの納め方

- ①キャビネットから飛び出している受けレールを奥まで入れます。
- ②引出しを載せ、奥まで押ししてください。
(カチッと音がしてロックが掛かります。)



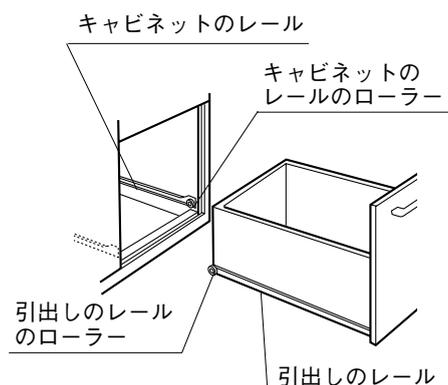
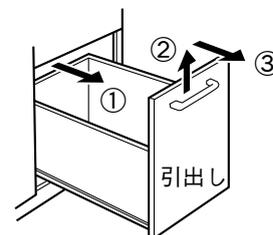
下部レールの木製箱引出しの場合

■引出しのはずしかた

- ①引出しを止まる所まで引き出してください。
- ②引出しの手前を両手で上に引き上げてください。
(引出しのストッパーがはずれます。)
- ③引出しをそのまま両手で手前に引き抜きますと、引出しはずれます。

■引出しの納め方

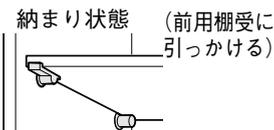
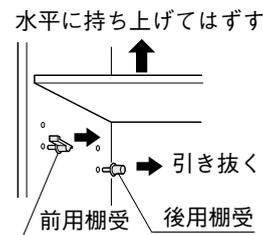
- ①キャビネットのレールのローラーに、引出しレールのローラーを乗せて、奥に入れます。
- ②そのままさらにキャビネットの奥に引出しを差し込みます。



ご使用方法

2. 可動棚の移動方法

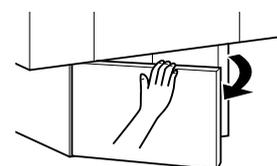
- ①棚板をはずします。
棚板は水平に持ち上げてはずしてください。
- ②棚受け4ヶ所を移す側につけ直します。
棚受けを抜くときに少しかたい場合がありますが、強く引っぱれば抜けます。
棚受けを差し込むときはキャビネットの穴にいっぱい差し込みます。差し込みがたりないと、棚板が正しく納まりません。
- ③棚板を載せます。棚板がガタつかないようにしっかり納めてください。



3. アフェット・f (エフ) の配管カバーの開け方

丁番で開閉できる構造になっています。
水受けタンクや配管の確認時に開けてください。
物の収納はできません。

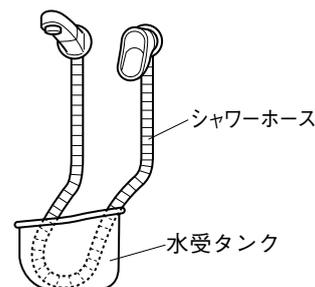
	注意
<p>指をはさまないように開閉はゆっくりおこなう。 すきまで指をはさみけがを するおそれがあります。</p>	



カバーの上端を持ち
ゆっくり開く

4. 水受けタンクについて

シャワー水栓以外の水栓の場合は、水受けとしては、不要のものです。タワシ等小物のストック入れとしてご利用ください。



水受タンクにシャワーホースを納めて使用する。

水受タンクにシャワーホースが納まっていないとシャワーホースを伝って水がキャビネット内に落ち、キャビネットおよび家屋が損傷するおそれがあります。

水受タンクは週に1～2回水が溜まっていないか確認し、水を捨ててください。

29ページの **お手入れ方法** をご覧ください。

ディバイダーについて

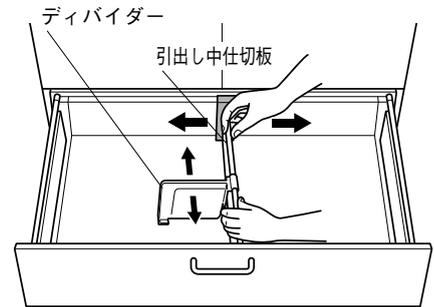
●ディバイダーの移動方法

■前後方向

ディバイダーをつかみ、使用する位置に移動又は取り外して使用する位置に取り付けます。

■左右方向

引出し中仕切板の前後をつかみ、使用する位置に前後交互に少しずつゆっくりと移動させます。



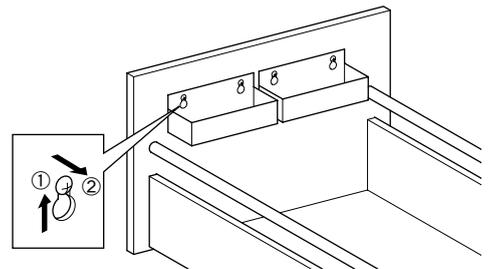
お願い

引出し中仕切板を左右に動かす時は、前後をつかみ、交互に少しずつゆっくり動かしてください。
無理矢理動かすと、滑り止めのスポンジが破れるおそれがあります。

小物ポケットについて

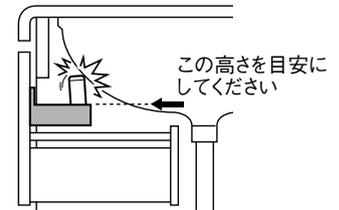
●小物ポケットの外し方

- ① 小物ポケットを取付ねじ穴中心位置まで持ち上げます。
- ② 矢印の方向に移動させ外します。
- ③ 取付方は、外し方と逆の手順で行います。



お願い

- 無理やり外さないでください。
取付部が破損するおそれがあります。
- 小物ポケットの外枠より背の高い物を入れないでください。
収納時にボウルと接触し、収納物が破損するおそれがあります。



ミラーキャビネット・バニティーキャビネット

お願い

ミラーの開閉は両手を使い、やさしく扱ってください。
鏡を閉る時は必ず内鏡を先に閉じてから外鏡を閉めてください。



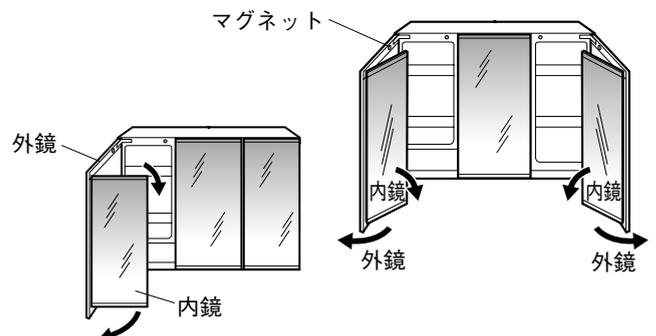
1. 3面鏡のWミラーの使い方

■合わせ鏡として

外鏡と内鏡の開き角度を調整し見えやすい角度にしてください。

■お顔に近づける

外鏡を開いた後、内鏡を手前に引出します。



ご使用方法

2. トレイの着脱方法

3面鏡・バニティーのトレイの場合

■外しかた

- ①外鏡を開き、約90度の開きで止めます。
- ②内鏡を90度以上開いてください。
- ③トレイを手前方向に引くと外れます。
- ④下段用トレイは上に持ち上げてから引き出してください。

■取り付けかた

トレイのつばを収納棚の溝に合わせ、奥まで確実に差し込んでください。

※トレイには1kg以上、物を載せないでください。

トレイ付1面鏡のトレイの場合

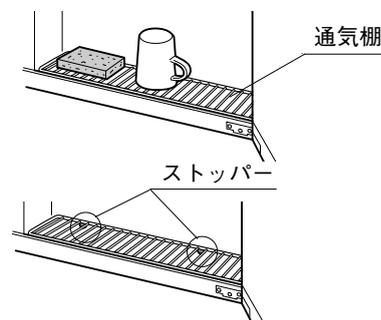
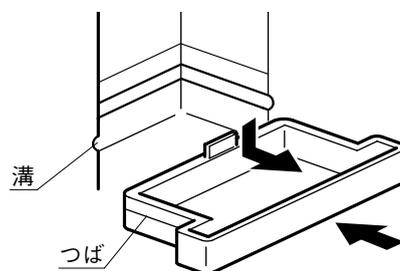
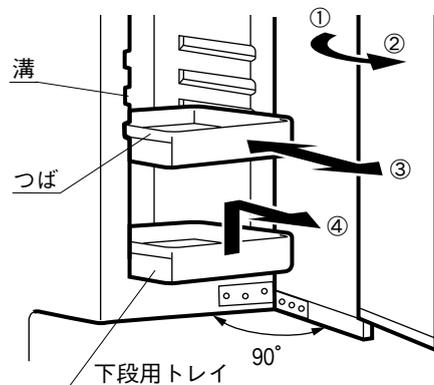
■外しかた

- ①トレイの後ろを下に押し下します。
- ②そのままトレイを手前方向に引くと外れます。

■取り付けかた

トレイのつばを収納棚の溝に合わせ、奥側ではまり込むまでしっかり差し込んでください。

※トレイには1kg以上、物を載せないでください。



3面鏡の通気棚の使い方

■コップやスポンジ等多少湿ったものを載せることに適しています。

■棚は取外すことができます。

ご使用時にはしっかり合っていることを確認してください。

※通気棚には2kg以上、物を載せないでください。

3. ミラーの使い方

クリアーコートミラーの場合

■湯気などでくもりにくいミラーになっています。

水気が多い時や汚れが付着していると効果が発揮しません。

汚れが付着した時は、ただちにふき取り、その後ガラス用洗剤をふきつけてやわらかい布で軽くふきとってください。

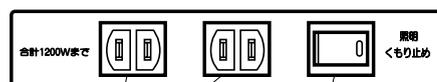
くもり止めヒーター付きミラーの場合(EJ)

■「照明」スイッチは「くもり止め」スイッチと兼用です。

■鏡の表面をシートなどでおおわないでください。

高温になり鏡が割れることがあります。

■くもりがとれはじめるまで約5分かかります。



コンセント

照明・くもり止め
スイッチ

⚠ 注意

くもり止めヒーターは、室温+35℃ぐらいまで温度が上がります。直接接触すると非常に熱く感じる場合があります。

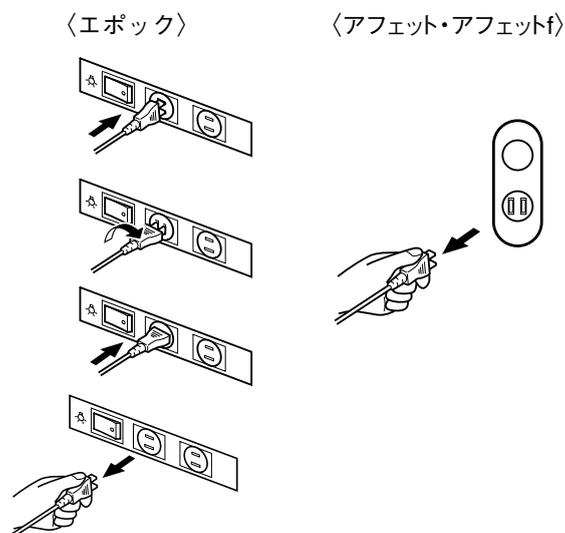
照明スイッチ・コンセントの使い方

1. コンセントを使う場合

■コンセントは回転式になっています。

■下記の手順でご使用ください。

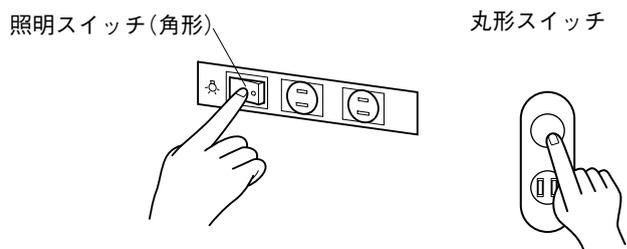
- ①軽く差し込む
- ②右に回す
- ③奥まで差し込む
- ④抜く時はプラグを真直ぐに引いてください。



2. スイッチ

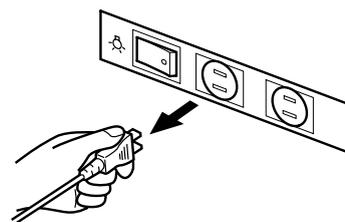
■照明を点灯したいときは、照明スイッチを押してください。

■消灯するときは、角形スイッチタイプは、スイッチの逆を押してください。丸型スイッチはもう一度押すと消灯します。



3. 未使用の電気器具のプラグは必ず抜いてください。

誤って電気器具のスイッチが入ると変形・変色・火災の原因になります。

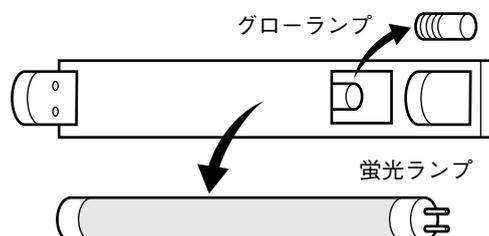


4. 照明のグローランプのゆるみを確認してください。

※アフエット・アフエット・f (エフ) の1面鏡照明はインバータータイプのスリム管蛍光灯(直径16mm)を採用しておりグローランプはありません。

アフエットの1200mm巾の3面鏡もインバータータイプのため、グローランプはありません。

グローランプがゆるんでいたら手で締め直してください。



お手入れ方法

お手入れ時のご注意

有機溶剤・強酸、強アルカリ性の洗剤・硬いたワシなどは、使用しないでください。

キャビネット・カウンター・ミラーキャビネットが変色・変質したり、キズがつきます。

【有機溶剤】

シンナー、ガソリン、アルコール、アセトン

【洗剤】

強酸、強アルカリ性のもの

塩素系漂白剤、トイレ・タイル用洗剤、サビ・カビ取り剤

【その他】

ミガキ粉、金属タワシ、硬いたワシ、殺虫剤、



お願い

お手入れに使用する洗剤などは、容器に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり故障の原因になります。

水栓金具

水栓のお手入れ詳細は水栓専用の取扱説明書に従って行って下さい。

①軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

②ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取り、その後、乾いた布で仕上げてください。

「クレンザー等研磨剤入り」のものは使用しないでください。

変色したり、傷がついたりします。



お願い

水栓表面に白い付着物がつくことがあります。水に含まれるカルシウムです。カルシウムが付着する前に、こまめに①、②の方法でお手入れをしてください。中性洗剤もふき取りが足りないと製品が割れることがあります。

カウンター・ボウル

①軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

②ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取り、その後、乾いた布で仕上げてください。

「クレンザー等研磨剤入り」のものは使用しないでください。変色したり、傷がついたりします。



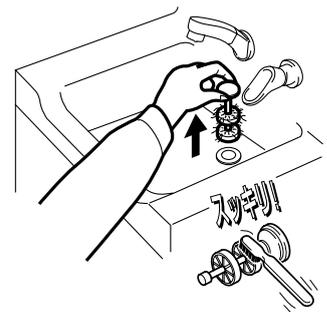
排水口

①排水口や、水栓の周りなど手入れのしにくい所は小型のブラシなどに中性洗剤を含ませみがくと楽に汚れを落とすことができます。

クレンザーは使用しないでください。変色・損傷します。

②排水口にはヘアークッチャーがついています。

早めに髪の毛・異物などを取り除いてください。排水しなくなる場合があります。



排水装置

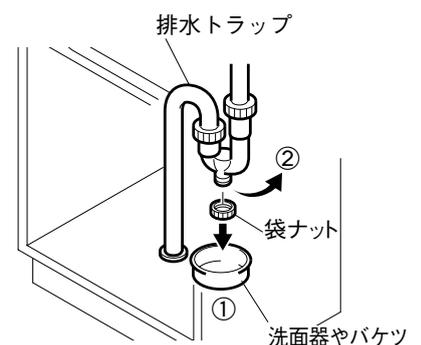
■排水トラップに異物がつまっていると排水の流れが悪くなりますので取り除いてください。

お願い	排水装置の下に洗面器やバケツを置いて作業してください。 使用しないと水ぬれでキャビネットが破損します。
	確認後、袋ナットを確実にしめてください。(袋ナットは手締めしてください。) 取り付け後、水漏れがないか確認してください。 水漏れ、拡大損害の原因となります。

①袋ナットをはずします。

②トラップからゴミを取り除いてください。

③清掃を終えたら袋ナットを手締めで取付けてください。

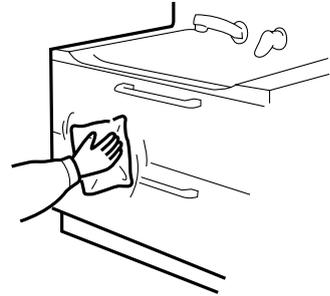


お手入れ方法

キャビネット

キャビネット・扉

- ①軽い汚れの場合
水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。
- ②ひどい汚れの場合
中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取り、その後、乾いた布で仕上げてください。
「クレンザー等研磨剤入り」のものは使用しないでください。
変色したり、傷がついたりします。



水受タンク

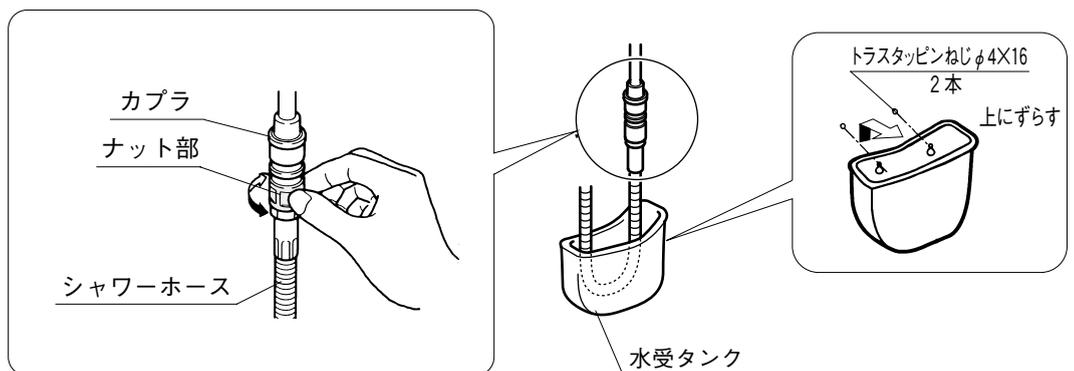
■ベースキャビネット内部の水受タンクは週1～2回の水出しおよび掃除をしてください。

水があふれてキャビネットや収納物・建物を損傷することがあります。

シャワーホースがタンクからはずれたり、ホースがタンクに当たって異音がしたら、ホースの口元のナットを手回しして向きを調整してください。

水受タンクはネジに引掛けてありますので、水受タンクを上にはずらし取付ねじからはずして作業してください。

向き調整は、必ず図のナット部を手で回してください。



図記号	⚠ 注意
!	カップラを下に引くとホースが外れ、水漏れします。 下に引かないでください。

ミラーキャビネット・バニティーキャビネットおよび鏡

1. 鏡のお手入れ

特にクリアコートミラーは鏡の表面に特殊な加工を施していますので、下記のお手入れをお守りください。

お願い 水、熱湯をミラーにかけないでください

水、熱湯等を鏡にかけないでください。

※鏡が破損する恐れがあります。

※鏡が腐食する（周囲等が変色する）恐れがあります。

■日常のお手入れ

ミラー表面にガラス用洗剤をふきつけ、やわらかいきれいな布で軽くふきとってください。



お願い

ミラー表面にキズがつく恐れがありますので、クレンザーや研磨剤入りの洗剤は使用しないでください。また、硬い布やナイロンたわしでミラー表面を強くこすらないでください。



2. 収納部のお手入れ

■日常のお手入れ

中性洗剤を布またはスポンジに含ませ、均一に拭いた後、乾いた布でふき取ってください。

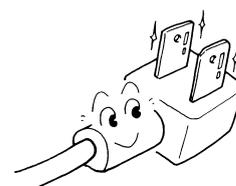
お願い

化粧品やお手入れに使用した洗剤は商品をキズつける恐れがありますので付着した場合は、ただちに水で流す等、きれいに取除いてください。



3. ミラーキャビネットの電源プラグのほこりは、定期的にとってください。

ほこりと湿気で絶縁不良となり火災発生のおそれがあります。乾いた布でふいてください。



お手入れ方法

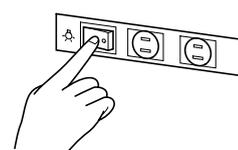
照明カバーの取り外し方と蛍光管の交換方法

図記号	⚠ 警告
! (警告)	照明の交換についての警告
	照明(蛍光管やグローランプ)の交換をする場合は、必ず照明スイッチを切ってから行ってください。 ※感電の恐れがあります。
🚫 (禁止)	分解・修理・改造についての警告
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 ※発火したり、思わぬけがをすることがあります。

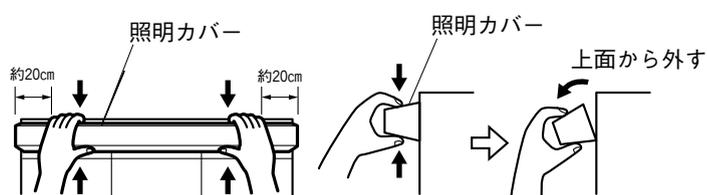
図記号	⚠ 注意
🚫 (禁止)	熱い照明に注意!!
	蛍光管・蛍光ランプが切れたり、消灯したすぐ後には交換しないでください。 ※蛍光管が熱くなっていて、やけどをする恐れがあります。
! (警告)	蛍光管・蛍光ランプの種類に注意!!
	照明(蛍光管・蛍光ランプ)は必ず指定のものと交換してください。 ※加熱して火災になる恐れがあります。

3面鏡及びトレイ付一面鏡の蛍光管の交換

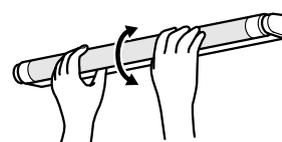
- ① 照明スイッチを切ります。



- ② 照明カバーの両端から20cm位の所の上面と下面を軽く挟んで持ち、上面から外します。



- ③ 蛍光管の両端を持ち、上面を手前に引くようにしながら「カチッ」と音がするまで回します。
※蛍光管をさわる前に、十分に冷めていることを確認してください。



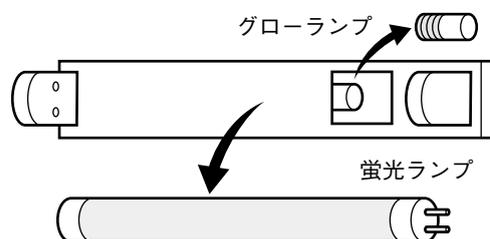
- ④ そのまま手前に引き抜くようにして取り外します。

■グローランプの交換（アフェットの1面鏡及び1200mm巾3面鏡の照明はインバータータイプを採用しておりグローランプはありません）

グローランプは蛍光管を外しますと取付位置が確認できます。

蛍光ランプは長く使用していると明るさが落ちてきます。早めに取り替えてください。

蛍光ランプ取り替えの際は、蛍光灯のワット数に応じたグローランプの取り替えを同時にされることをおすすめいたします。



- ⑤ 外したときと逆の順序で蛍光管とカバーを取り付けます。
- ⑥ スイッチを入れ、蛍光管が点灯することを確認します。スイッチ入れても蛍光管が点灯しない場合、「故障かなと思ったら」（42ページ）をご覧ください。

■交換ランプについて

○適合する蛍光管

- ・ 750巾、900巾
直管スタータ20形・白色（FL20ガラス径28mm、長さ580mm）
- ・ 1200巾
直管スタータ32形・白色（FL32ガラス径32.5mm、長さ830mm）

※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

○取付けできない蛍光管

- ・ 長さや管径が異なる直管スタータ形蛍光管
- ・ ラピッドスタート形

■グローランプについて

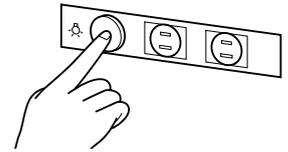
20W用 	<ul style="list-style-type: none"> ● ネジ込み式です ● 左に回せばはずせます
---	---

蛍光灯の種類	グローランプの種類
20W	FG-1E

お手入れ方法

1 面鏡及びアクセントミラー用照明のスリム型蛍光管の交換

- ① 照明スイッチを切ります。



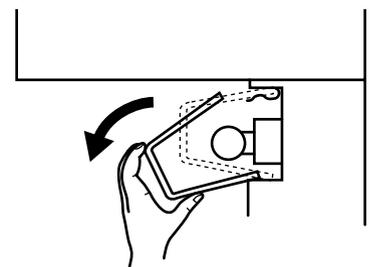
- ②-1 上部にウォールキャビネットがない場合

照明カバーの上面と下面を軽く挟んで持ち上を押し下げ
るようにして手前に引き出してください。

- ②-2 上部にウォールキャビネットがある場合

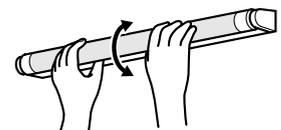
ウォールキャビネットとカバーのスキマに指をはさみ、カ
バーを矢印の方向に回転させながら外してください。

※指が入りにくい場合は、キャビネットとの間に定規を
30mm ほど差し込んで押し下げるとカバーは外れやす
くなります。



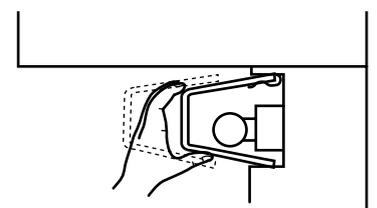
- ③ 蛍光管の両端を持ち、上面を手前に引くようにしながら「カチッ」
と音がするまで回します。

※蛍光管をさわる前に、十分に冷めていることを確認してくださ
い。



- ④ そのまま引抜くように取り外します。
新しい蛍光管を取り付けます。

- ⑤ カバーの上下を多少押さえ気味にして水平に押し込んでください。



- ⑥ スイッチを入れ、蛍光管が点灯することを確認します。スイッチ入れても蛍光管が点灯しな
い場合、「故障かなと思ったら」(42ページ)をご覧ください。

■交換ランプについて

○適合する蛍光管

- ・高周波点灯専用細形蛍光管
直管H24形 (FHF24S、24W) (パーツNo FHF24S-24W)

※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

■交換ランプについて

○適合する蛍光管

- ・ 750巾、900巾

直管スタータ20形・白色（FL20ガラス径28mm、長さ580mm）

- ・ 1200巾

直管スタータ32形・白色（FL32ガラス径32.5mm、長さ830mm）

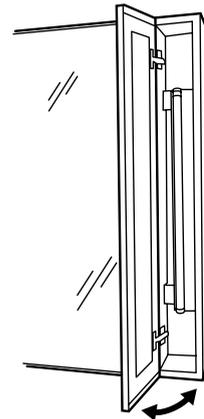
※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

○取付けできない蛍光管

- ・ 長さや管径が異なる直管スタータ形蛍光管
- ・ ラピッドスタート形

お化粧バニティの蛍光管交換

- ①照明スイッチを切ります。
- ②照明ケースの扉は蛍光管の交換時のみ開閉してください。
- ③照明ケースの扉の外側を強く手前に引くと扉は開きます。
※照明ケースの扉の内側には物を置かないでください。
※照明ケースの扉は簡単に開かない様かたくなっています。
- ④蛍光管の両端を持ち、手前にひくようにしながら「カチッ」と、音がするまで回します。
※蛍光管をさわる前に、充分冷めていることを確認してください。
- ⑤そのまま引抜くように取り外します。
新しい蛍光管を取り付けます。
- ⑥スイッチを入れ、蛍光管が点灯することを確認します。スイッチを入れても蛍光管が点灯しない場合、「故障かなと思ったら」(42ページ)をご覧ください。



■交換ランプについて

○適合する蛍光管

- ・ 高周波灯専用細形蛍光管

直管H24形（FHF24S、24W）

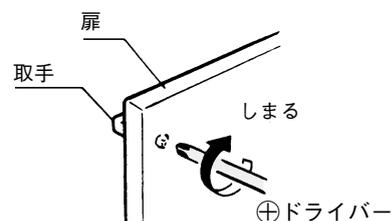
当社ホームページよりお申し込みいただけます。

※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

お手入れ方法

取手が緩んできたら

長い間使用していると、取手取付け用のねじがゆるんでくる場合があります。⊕ドライバーで締めなおしてください。



扉の調整方法

扉がガタついたり、閉まらない状態になっていませんか。

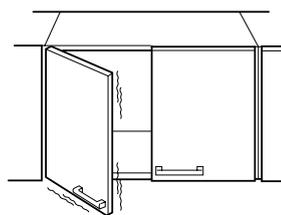
洗面化粧台を長い間使用されていると、扉がガタついたり、閉まらなかったり、傾いて隣の扉に当たってしまったりすることがあります。

その時は⊕ドライバーで正常に戻すことができますので増し締めするなどして調整してください。

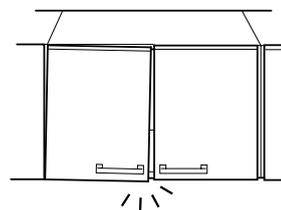
図記号	警告
	特に扉がガタつく場合は、扉がはずれて落下するおそれがあり危険ですので、至急増し締め固定してください。

扉の調整が必要な時

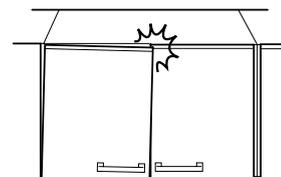
扉の開閉する時にガタつく



扉が完全に閉まらない（浮き）



扉を閉めた時に隣の扉に当たる



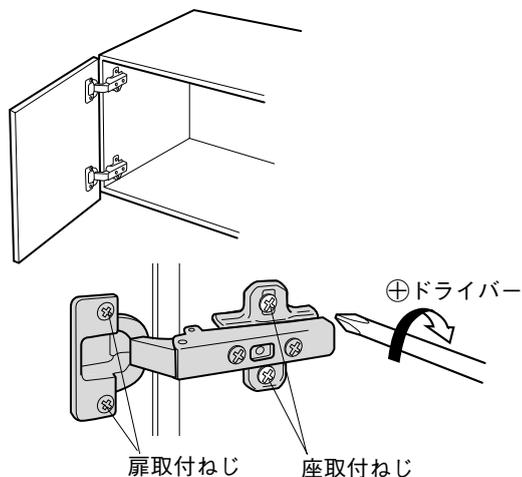
各部の調整方法

扉の調整方法

扉を開閉する時ガタつく場合の増し締め固定方法

扉取付ねじや座取付ねじがゆるんでいる場合は⊕ドライバーにて増し締めしてください。

もし、増し締めできない場合や増し締めしてもガタつく場合は弊社のお客さま相談窓口（裏表紙）に連絡ください。

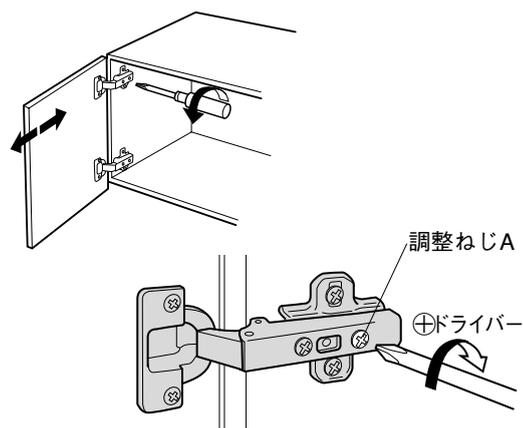


図記号	⚠ 注意
	扉がガタついたまま使用しない 扉が落下し、けがをする恐れがありますので、 至急弊社のお客さま窓口にご連絡ください。

扉が完全に閉まらない場合の調整方法

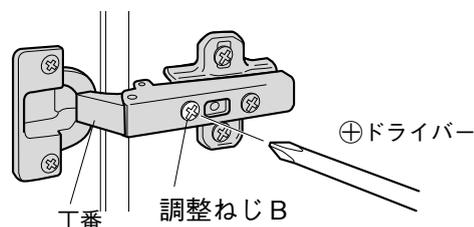
閉まらない原因は、丁番を固定した位置が悪いからです。調整ねじAを廻すと自動的に扉が前後に動きますので、1～2mm手前側に移動させます。

最後に、扉の閉め状態を確認してください。不十分な場合や、出すぎた場合はやり直してください。上下の2つの丁番調整が必要な場合もあります。



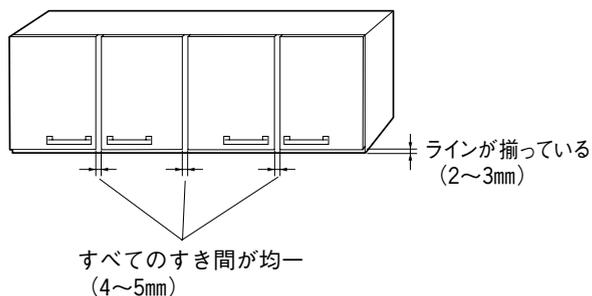
扉を閉めた時に隣の扉に当たる場合の調整方法

隣の扉に当たる現象は、次ページの表のように8パターンありますが、調整はすべて右図の丁番調整ねじBで行います。



いずれの調整方法の場合も、調整ねじを少し廻した後、扉を締めて状態を確認し、不足の時は調整ねじを同じ方向にもう少し廻してください。また廻し過ぎて逆に傾いた時は、反対方向に少し戻してください。

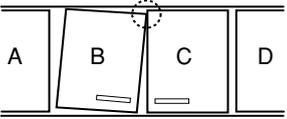
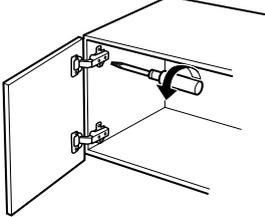
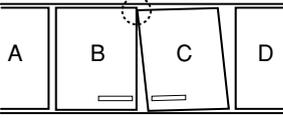
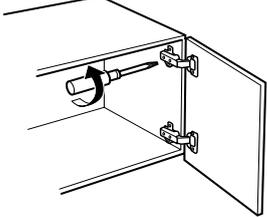
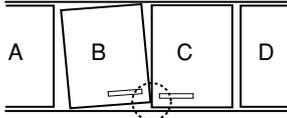
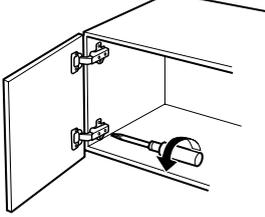
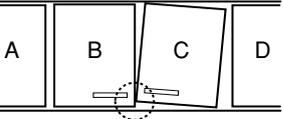
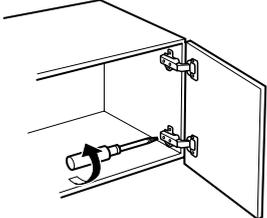
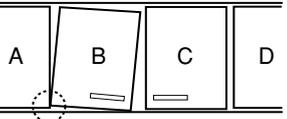
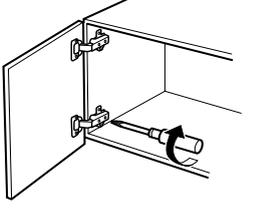
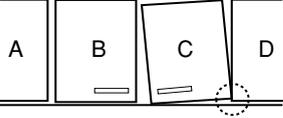
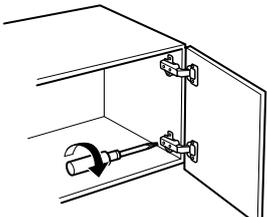
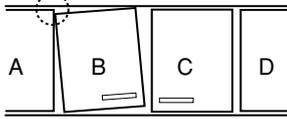
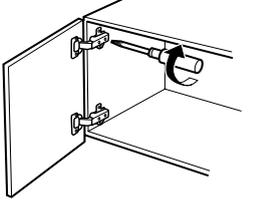
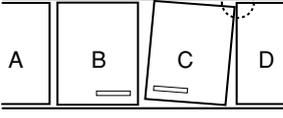
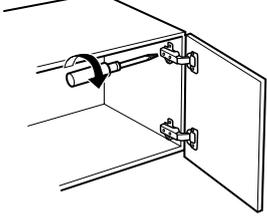
右図のようになるのが最良ですが、建物のわずかな歪みや収納物の重みできれいに揃わない場合があります。使用上さしつかえない状態まで調整してください。



各部の調整方法

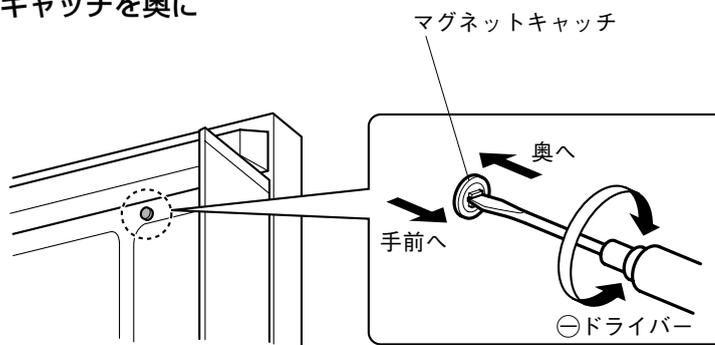
扉の調整方法

□扉の調整方法一覧

現象	調整方法	現象	調整方法
<p>B扉が時計方向に傾き、C扉に当たる。</p> 	<p>B扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p>  <p>⊕ドライバーを使用して調整してください</p>	<p>C扉が反時計方向に傾き、B扉に当たる。</p> 	<p>C扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p>  <p>⊕ドライバーを使用して調整してください</p>
<p>B扉が反時計方向に傾き、C扉に当たる。</p> 	<p>B扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が時計方向に傾き、B扉に当たる。</p> 	<p>C扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 
<p>B扉が時計方向に傾き、A扉に当たる。</p> 	<p>B扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が反時計方向に傾き、D扉に当たる。</p> 	<p>C扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 
<p>B扉が反時計方向に傾き、A扉に当たる。</p> 	<p>B扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が時計方向に傾き、D扉に当たる。</p> 	<p>C扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 

鏡扉がきちんと閉まらない場合の調整方法

- 扉がきちんと閉まらない場合—マグネットキャッチを手前に出します。
- 扉が出すぎている場合—マグネットキャッチを奥に入れます。



引き出しレールの調整方法

プラスチック引出しの場合

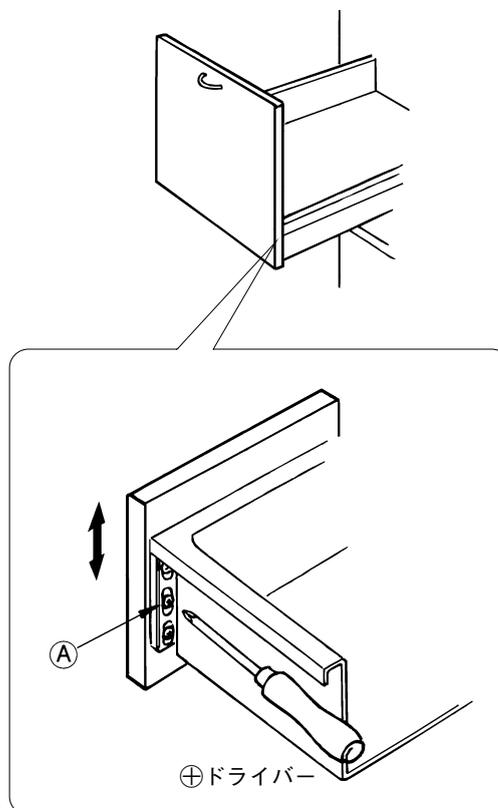
高さ方向の調整ができます。
左右の扉と上下のラインがそろっていない場合は調整してください。

- ①ねじAを少しゆるめ、鏡板を上下させます。

調整巾±2mm

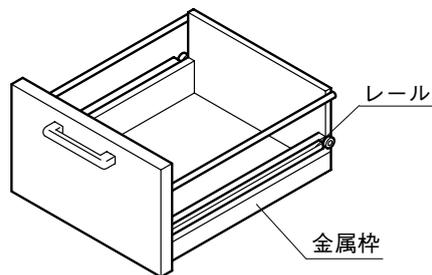
- ②再びねじAを締付けます。

- 締付けは使用中にゆるまないように、かたく締付けてください。



各部の調整方法

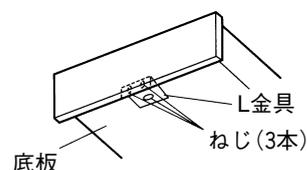
上部レールの金属枠引出しの場合



調整を行う前に

お願い

間口600mm以上の引出し底板にL金具がついています。調整の際は、ねじをゆるめてから行ってください。調整後はねじを締め直してください。



■レール側面にキャップが付かないタイプ

① 高さの調整

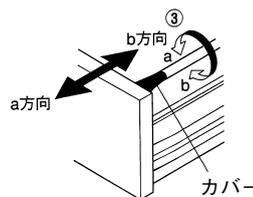
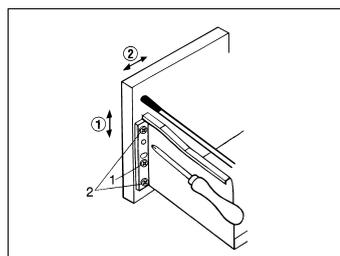
ねじ2を少しゆるめ、ねじ1で調整します。
(調整巾±2mm) 再びねじ2を締め付けます。

② 左右の調整

ねじ2を少しゆるめ、鏡板の左右の位置を調整します。
(調整巾±1.5mm) 再びねじ2を締め付けます。

③ 傾きの調整

カバーを回して前後の傾きを調整します。



左図のようにカバーを回して前後の傾きを調整します。

■レール側面にキャップが付くタイプ

① 高さの調整

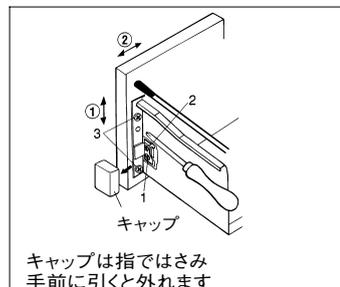
ねじ2を少しゆるめ、ねじ1で調整します。
(調整巾±2mm) 再びねじ2を締め付けます。

② 左右の調整

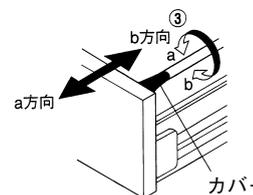
ねじ3を少しゆるめ、鏡板の左右の位置を調整します。
(調整巾±1.5mm) 再びねじ3を締め付けます。

③ 傾きの調整

カバーを回して前後の傾きを調整します。



キャップは指ではさみ
手前に引くと外れます



左図のようにカバーを回して前後の傾きを調整します。

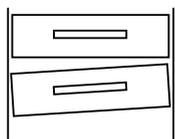


締め付けは使用中にゆるまないように、かたく締め付ける。

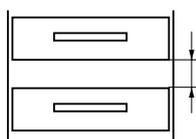
下部レールの金属枠引出しタイプの場合

引出し鏡板の調整が必要な時

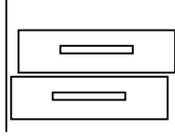
① 鏡板が傾いている



② 鏡板のすきが多い
(3mm以上ある)



③ 鏡板の左右がずれている



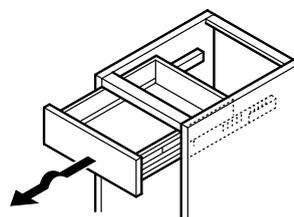
④ 大引出しの鏡板が
前後に傾いている



引出しの外し方、入れ方

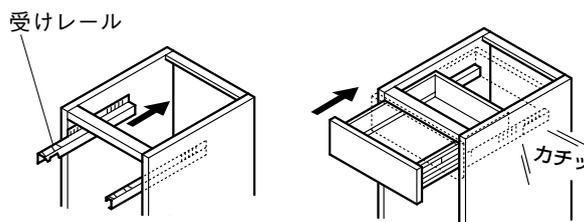
外し方

引出しをストップするところまで引出し、少し持ち上げ（パチッと音がしてロックが外れます。）引き出してください。



入れ方

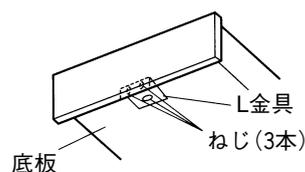
キャビネットから出ている受けレールを奥まで入れます。
引出しを載せ、奥まで押ししてください。（カチッと音がしてロックが掛かります。）



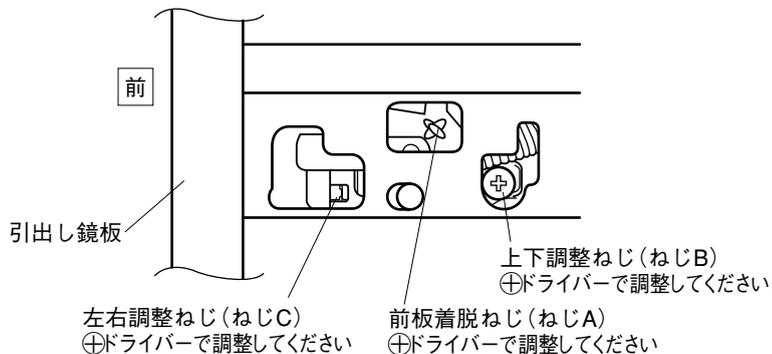
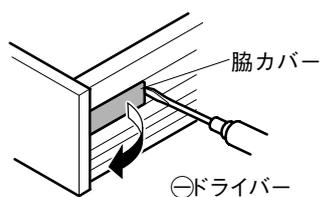
調整を行う前に

お願い

間口600mm以上の引出し底板にL金具がついています。
調整の際は、ねじをゆるめてから行ってください。
調整後はねじを締め直してください。



引出しの脇カバーを外して調整を行います。
カバーを外すと右図のようになっています。
各調整は下記に従い行ってください。

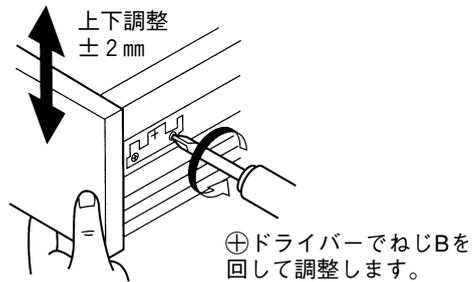


お願い

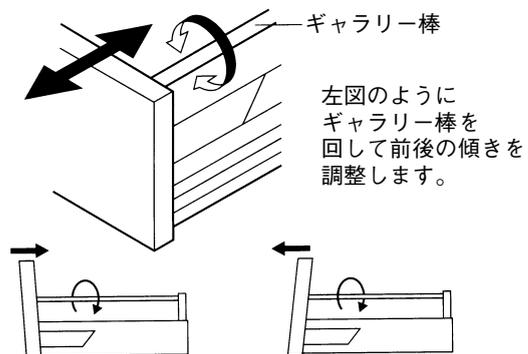
脇カバーを外す際は、爪を傷つけないためにマイナスドライバーを使用して行ってください。

各部の調整方法

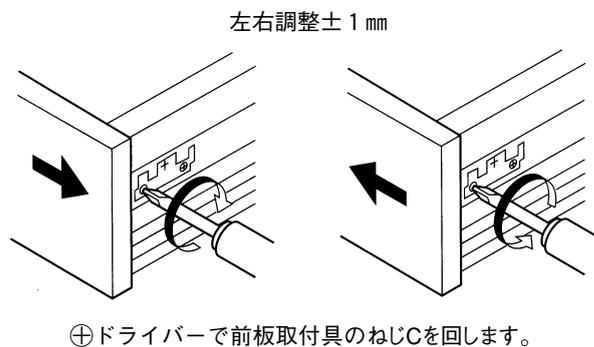
- ①鏡板が傾いている場合の調整
- ②鏡板のすきが大きの場合の調整



- ③大引出しの鏡板が前後に傾いている場合の調整

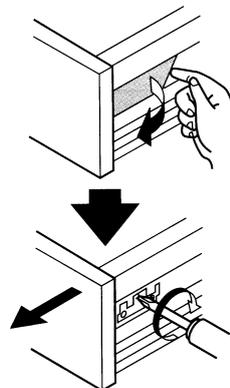


- ④鏡板の左右がずれている場合の調整



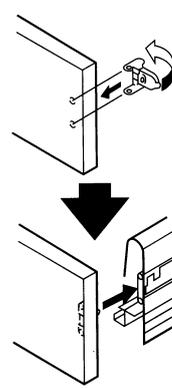
引出し鏡板の取外し、取付け

《引出し鏡板の取り外し方》



脇カバーを外し、
⊕ドライバーでねじAを回します。

《引出し鏡板の取り付け》



前板取付具を前板に取付け、
前板を押すだけです。
カチッという音を確認してください。

故障かなと思ったら

故障確認リスト

商品に異常が生じたときは次の点をお調べになってから、販売店にご相談ください。
故障・破損・変形のまま使用しないでください。

現 象	原 因	処 理 方 法	参 照 ページ
ミラーがはずれそう ウォールキャビネットがグラグラする	壁に固定するねじがゆるんでいる	応急処置として接着テープを貼りただちに修理を依頼してください	5
扉がグラグラする	固定するねじがゆるんでいる もしくはねじが効いていない	ネジを締め直してください それでも効き目がなかったら修理を依頼してください	35
水栓から水が漏れる	パッキンが劣化していることがあります	パッキンは消耗品です 水漏れがあったら修理を依頼してください (水栓専用の取扱説明書を参照)	—
キャビネットの底板に水がこぼれている	水受タンクから水があふれることがあります	タンクをはずして水を捨ててください	29
水栓を操作するとガーンと衝撃音がする	配管が振動する音です	水栓金具のレバーをゆっくり開閉してください	8
排水がつまった	排水口のヘアークャッチャーにごみがつまっている	ヘアークャッチャーを取り出しごみを取り除いてください	28
カウンター・ボールに汚れがつき、水拭きだけでは取れない	汚れの放置により、変色している	うすめた中性洗剤で洗ってください	28
水の出が悪い	1. 止水栓の絞りすぎ 2. 吐水口のストレーナーがつまっている	調整用ハンドルを左に回すと水量が増えます ストレーナーを取り出し、水洗いをする (分解方法は水栓金具の取扱説明書を参照)	21
水栓金具を止めてもいつまでも水がポタポタ落ちる	1. 吐水口の目づまり 2. 吐水口のストレーナーがつまっている	吐水口をはずしてゴミを取り除いてください ストレーナーを取り出し、水洗いをする (分解方法は水栓金具の取扱説明書を参照)	—
照明が点灯しない	1. 蛍光灯の取付けが不完全 2. 蛍光灯が切れている 3. グローランプの寿命 4. スイッチの故障	蛍光灯を回してズレを直してください 蛍光灯やグローランプを電気店で購入し取り替えてください 修理を依頼してください	31~34
(くもり止めヒーター付きの場合) 鏡のくもりが取れない	くもりが取れるまでに時間がかかります。	・ 5分以上を待ってください。 (くもり止めヒーターの大きさ以上は取れません)	25

お客様相談窓口

ご不明な点のお問い合わせは「お客様相談室」で承っております。お気軽にお申し付けください。
(裏表紙に連絡先があります)

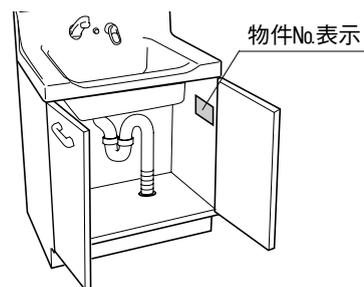
修理を依頼するときは

1 修理の依頼先

この取扱説明書をよくお読みのうえ、再度点検していただき、異常のある時は販売店または弊社のお客様相談窓口（裏表紙）までお申し出ください。

2 連絡内容

- ご住所 ■ご氏名 ■電話番号 ■商品名
- 物件No. ■ご購入日
- 故障内容（どこの、なにが、どの様になった）



3 お客様へのお願い

このような場合、お客様のご希望にそえないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

- (1) 扉の入れ替えまたは買い増しの場合、お手持ちの商品と色、木目柄、光沢が異なる場合があります。
- (2) 扉など化粧材については、部分補修が不可能となる場合があります。
- (3) 本商品に収納された物品の変色、変質、損傷について補償致しかねます。
- (4) 商品の改良等により仕様を変更することがあります。買い増し時、お手持ちの商品仕様と異なる場合があります。

4 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、洗面化粧台の補修用性能部品を、製造打ちきり後7年間保有しております。

（注）性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄処分される場合のお願い

洗面化粧台を廃棄処分される場合は、許可を受けている処分業者に処理を依頼してください。詳しくは、販売店へご相談ください。

保 証 書

当社は当該製品に関して、無料修理規定に則り無料修理を行うことをお約束します。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。その際に本書をご提示ください。

なお、保証書が別途添付されている部品・製品は、その保証書にしががいます。本書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

商品名 (または品番)	ヤマハ洗面化粧台	保証期間	お引渡し日から2年		
※お客様	ふりがな ご芳名	※お引渡し日	西暦	年	月 日
	ご住所 〒	※販売店	店名		
	お電話 ()		住所		
			電話 ()		

(※印欄は必ずご記入ください)

無料修理規定

1. 保証期間

取付設置業者様よりの商品引渡し日から起算した期間をいいます。引渡し日とは、

- ・改修の場合、引渡し日は改修部分の完了の日とします。
- ・分譲住宅(建売住宅)、分譲及び賃貸マンションの場合、引渡し日は建築物が建築主様へ引渡された日とします。

2. 保証内容

取扱説明書(ご愛用のしおり)、ラベルなどの注意書きにしたがった正しい使い方で不具合が発生した場合、保証期間内は無料で修理いたします。

3. 免責事項

次の事項に該当する場合には、免責とさせていただきます。保証期間内でも、次のような場合には有料となります。

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合または住宅用途と異なる使用方法による場合の不具合
(例えば、業務用としての使用、車両・船舶の備品としての使用等)
- ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば塩素系の洗浄剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用、水道法に定められた水質基準に適合しない水による不具合、お手入れ不足による汚れの付着、カビの発生、扉ヒンジがゆるんだままでの使用による扉の外れ等)
- ③お客様自身による取付設置または移動(移設)、分解、改造などに起因する不具合
- ④建築躯体、関連設備工事など商品以外の不具合による商品の不具合
- ⑤水垢、赤水(錆)等給水側の供給事情や、配管不備による不具合
- ⑥犬、猫、鳥、鼠などの動物や羽ありなどの昆虫の行為による不具合
- ⑦部品、製品の経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる不具合
(例えば、塗装品の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色等)
- ⑧電球類、パッキン等の消耗部品の消耗に起因する不具合
- ⑨火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害などの天変地異または公害・異常水圧・異常水質・指定以外の電源(電圧・周波数)・塩害・凍結・温泉地域の腐食性空気、その他の異常な外部環境による不具合
- ⑩当社の手配によらない業者の輸送上、加工上、組立て上、取付設置上、管理上、メンテナンス上などの不備による不具合
(例えば、クリーニング業者による指定外のクリーニング剤使用による変色や腐食、業者様の養生不足による変色や腐食など)

4. 特記事項

- ①本書は日本国内においてのみ有効です。ただし、離島及びこれに準じる遠隔地に出張した場合は、出張に要した費用を申し受けます。
- ②本書の提示が無い場合は、保証期間を製造月起算といたします。
- ③本書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは当社または販売店以外が字句を書き換えられた場合には、保証期間を製造月起算といたします。
- ④ご転居、住宅の譲渡などで、本書に表示されているお客様と所有されているお客様とが異なる場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ⑤本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、当社お客様相談窓口(裏表紙記載)にご相談ください。

修理記録

年月日	内 容	部品取替	費 用	保証期間	修理員名
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	

※ 本書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、当社お客様相談窓口にお問合せください。

ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町1370



お客様相談窓口



商品についてのご相談



0120-808-194



修理のご相談



0120-119-555

●受付時間／月曜～金曜 9:00～18:00

●受付時間／月曜～金曜 9:00～18:00 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

お電話は、内容確認とサービスの向上等を目的として、保存(録音)させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://www.yamaha-living.co.jp>に公表してあります。

ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町1370



09.10 ZWTATRSYFAA

この取扱説明書は環境に優しい大豆油インキを使用しています。